

委員会のおうぎ

総務教育 新佐賀保育所（仮称） 関係予算4億2千万円



総務教育常任委員長
山崎 正男
やまざき まさお

計上です。

■児童福祉費使用料

2億6084万円
保育料現年分と滞納料120万円の計上です。

■文化振興費委託料

1550万円

新佐賀保育所の委託料と工事請負費等を計上。保育所の予定面積が2900㎡、延べ床面積は710㎡、収容人数は71人を見込んでいます。緊急防災基金起債を平成28年度に借りる必要があります。

本委員会に付託された議案は31件で審査の結果、全て原案のとおり可決しました。

●平成28年度黒潮町一般会計予算

■消防費県補助金

2億8609万円
津波避難対策等加速化交付金2億1201万円と住宅耐震化促進事業費補助金3995万円等です。

歳入

■地方交付税

39億円
人口減と合併算定替えのため1億円の減額見込みの

歳出

■児童福祉施設建設費

4億2931万円
旧伊与喜保育所の解体と、

■学校給食費需用費賄材料費

4371万円
給食は、佐賀が363食、大方が467食です。

児童生徒数が減れば、その分給食費も減るのではとの意

見がありました。必要経費はほぼ同じで、給食費が逆に高くなる可能性もあるとのことでした。

●黒潮町固定資産評価審査委員会条例の一部改正

不服審査に關しての整備改正をするものです。

●黒潮町国民健康保険税条例の一部改正

国保税基礎税額、後期高齢者支援金等課税額、介護納付金課税額において、税率の改正をするものです。

●黒潮町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

給料月額を0・4%、勤勉手当を0・1%上げて、平成27年4月1日に遡及して適用するものです。

●黒潮町人事行政の運営等の状況の公表に關する条例の一部改正

人事評価の導入により、職員の職務遂行能力と業績を評価し、結果の開示により、客

観性を確保して人材育成に活用するものです。

●黒潮町非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正

障害補償年金、障害厚生年金と遺族補償年金の調整率を0・86から0・88に改正するものです。

●黒潮町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

新たに農地利用最適化推進委員の報酬の額を、月2万3400円を追加し、介護認定調査員の報酬を月額15万1千円に改正するものです。

●黒潮町地域審議会の設置に関する条例を廃止する条例

これまでの10年間で地域審議会の行う所掌事務が一定整理され完了したので、平成28年3月31日をもって廃止するものです。